

# 猛暑の中での大一番

OS定例会 2013年7月14日 東京都八王子市

7月中旬。気温が30度を超える中、インターハイの前哨戦ともいえるOS定例会が開催された。

2013年7月14日 東京都八王子市  
OS定例会

## そもそもOS定例会とは？

OS定例会と聞いて、その名前の特異性に首をひねる人も多いかと思う。まずOSとは何か？練習会ではなく定例会なのはなぜ？名前からその全貌を察するのは難しいかと思う。関東在住のオリエンティアならば名前くらい聞いたことのある人も中にはいるかもしれないが、関西在住のオリエンティアからすると得体の知れないものなのではないだろうか。それではそもそもOS定例会とはいったい何なのであろうか。

まずOS定例会のOSとは (Old Student) の略である。中高生オリエンティアのOB・OGからなる組織である全国高校生中学生オリエンテリング連盟OS会の主催であるためにこのOSという文字が使われている。例年開催時期はインターハイの数か月前、インターハイのセレクションレースの一つとして行われ、主な参加者は中高生、運営主体は中高オリエンテリング経験者の大学生となっている。すなわちOS会が毎年開催している大会であるからOS定例会なのだ。中高生オリエンティアとしてはインターハイ出場権を賭けるとともにインターハイ本番の出来を占う大一番、運営者としてもインターハイ運営の前の予行演習ということで重要な意味を持っている。

## 夏場の危険

今回、開催時期が夏ということ意識し、本大会を運営するにあたってスタート・競技中・ゴールの各地点の給水が切れないようにするなど熱中症の発生には注意を払った。ただ選手数名がスズメバチに襲われたという連絡があり、運営本部は騒然となった。幸い、各学校顧問の先生方および公園管理関係者の迅速な対応により全員大事に至ることはなかったが、ハチ被害への対応が今後の運営課題として残ることになった。

オリエンテリングは常に危険と隣り合わせの競技であるが、夏場はとくに危険がつきまとう。運営側の人間として、危機管理の意識の必要性を痛感させられた大会運営となった。

## インターハイ本番を占うか

多摩OLクラブ様の地図「滝山城址2009」を用いて行われた本大会。真夏にも関わらず、中高生および併設クラス参加者併せて約100名ほどの参加者にお集まりいただいた。藪が発達し通行可能度に大きな障が出ること、真夏の時期の開催ということもあり熱中症の危険があることを踏まえ、あまりコース全体の難易度を上げず、細かいミスを防ぐことができるかを問うコースを設定した。また男子クラスは登距離を増やし、タフさもある程度要求するコースとなった。地図の著作権を持っていないため地図画像がないのはご容赦いただきたいが、男子クラスに関しては僅差で順位が動く結果となった。

以下、上位のみ結果を記載する。

### ME (高校生男子セレクション)

1	柴沼健	0:40:29	桐朋高校
2	山川登	0:41:09	桐朋高校
3	晝間悠生	0:42:51	麻布高校
4	濱宇津佑亮	0:43:02	麻布高校
5	久米悠介	0:51:44	麻布高校
6	西村直哉	0:53:35	麻布高校
7	高見澤翔一	0:56:48	麻布高校
8	藤田純矢	0:57:00	麻布高校
9	森田夏水	1:01:54	桐朋高校
10	小椋天一	1:03:38	麻布高校

### WE

1	田辺萌	1:13:53	中央大学附属高
---	-----	---------	---------

### JME (中学生男子セレクション)

1	池田匠	0:46:51	東京学芸大学附属竹早中学校
2	大石洋輔	0:49:42	桐朋中学
3	国沢楽	0:49:43	桐朋中学
4	浜口哲	0:57:38	桐朋中学
5	大菱池遼	0:58:13	桐朋中学
6	高橋友徳	1:00:00	桐朋中学
7	山野薫	1:00:17	桐朋中学
8	津島孝祐	1:02:10	桐朋中学
9	小崎瞬真	1:09:34	麻布中学
10	小林直登	1:14:30	桐朋中学

### JWE

1	宇田川莉那	1:48:55	中央大学附属中
2	内山梨紗	1:50:57	中央大学附属中

高校生男子はJWOC代表にも選ばれた濱宇津が4位となるなど上位層の厚さを見せる格好となった一方で、上位4人と他がタイム差が開く結果となった。中学生男子は池田が巡航速度・タイム共に全体から一つ抜けた結果を残した。ただ昨年度インターハイ中学選手権優勝者の津島が8位となるなど中学生は安定した結果が予測しづらい。また、女子は競技者自身が少ないために例年セレクションレースを設けていないが、今年は中央大学附属中高からの参加があった。女子中高生オリエンティアの増加が中高オリエンテリング界の活性につながることを祈りたい。

いずれにせよ今回の結果を踏まえ、夏休み中の合宿でナビゲーションを磨き上げた中高生たちが9月本番のインターハイでどのようなパフォーマンスをみせてくれるのか、期待せずにはいられない。

インターハイ本戦は9月22日(日)～23日(祝)までの開催となっている。そちらにもぜひご関心をよせていただけるとありがたい。

(太田 晶久)